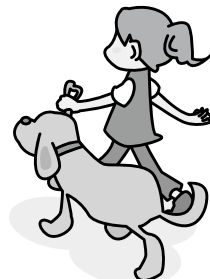


犬

と散歩ができるモデル公園



人と犬が共存できる公園づくりを目標に、次のとおり社会実験を実施します。

▽期間 5月21日～10月31日

※時間の制限はありません。

▽公園名 ①長四郎公園（城東北2丁目）、②三岳公園（北園1丁目）

▽注意事項

○犬が苦手な人もいるため、リードは必ず着用し、しっかりと持ちましょう。

○ふんは拾って持ち帰りましょう。

○みんなが憩う公園です。決められたコースを愛犬と一緒に散歩しましょう。

※本社会実験は、「ドッグラン（飼い犬を自由に運動させられる専用の広場）」の設置が目的ではありません。

【意見箱の設置】

公園の出入り口に意見箱を設置しますので、皆さん

の声をお寄せください。

なお、個人情報については、本社会実験以外には使用しません。

【マナー講習会】

青森県動物愛護センターから講師を迎え、マナー向上のための講習会を開催します。愛犬と一緒にぜひご参加ください。

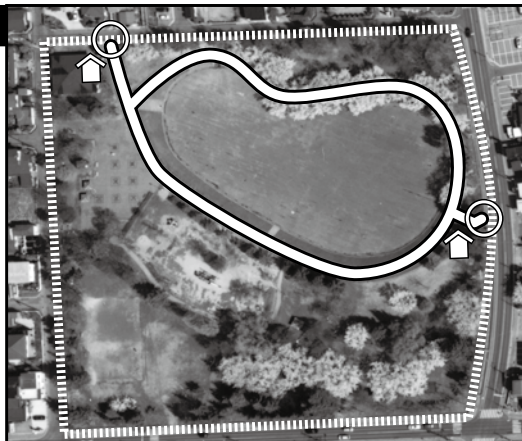
▽とき ①長四郎公園…6月2日（土）、②三岳公園…6月3日（日）

※時間はいずれも午前10時～正午。なお、雨天時は中止となる場合もあります。

▽参加料 無料

▽問い合わせ先 弘前市みどりの協会（☎33・8733、Eメール official@hirosakipark.or.jp）
または市公園緑地課（☎33・8739、Eメール kouen03@city.hirosaki.lg.jp）

長四郎公園（城東北2丁目）



犬散歩
コース

道路散歩
コース

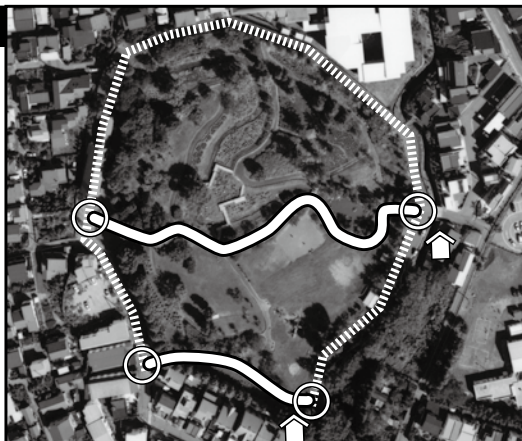


犬散歩
出入口



意見箱

三岳公園（北園1丁目）



犬散歩
コース

道路散歩
コース



犬散歩
出入口



意見箱

安全・安心 いま新たなステージへ 5月は消費者月間



現在、原子力発電所事故などにより食の安全を確保することが消費者の重要な課題となっている中、市民皆さんの消費者被害に対する意識がますます高まってきていますが、依然として電話勧誘販売や架空請求、未公開株などによる消費者被害が後を絶たず、特に高齢者が狙われる状況が続いています。これらの被害を未然に防ぐためには、消費者自身が知識を身に付けることが必要です。

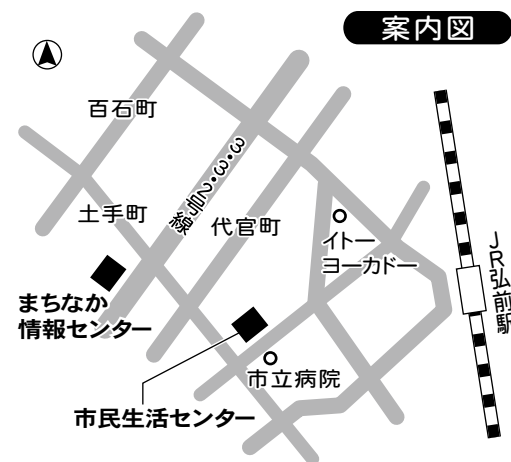
5月は消費者月間です。これにちなみ、「被害に遭わないためにはどうしたらいいのか」「被害に遭ったときにはどうすればいいのか」といった情報を、パネル展示で分かりやすく紹介します。また、併催イベントも開催しますので、ぜひご来場ください。

消費者月間パネル展示

- ▽とき 5月23日～30日、午前9時～午後9時
※23日は午後1時から。
- ▽ところ まちなか情報センター（土手町、右図参照）
- ▽内容 消費生活に関するパネル展やリーフレットの提供・各種相談の紹介など
- ▽問い合わせ先 市民生活センター（土手町分庁舎内、☎34・3179）

併催イベント

- 【くらしの消費者講座】
地域や家庭で行う災害への備えと防災活動について説明します。
- ▽とき 5月29日（火）、午後2時～4時
- ▽テーマ 「地域防災対策について」
- ▽講師 市防災安全課職員
- ▽対象 市民または市内に通勤・通学する人



- ▽定員 20人（先着順）
- ※事前の申し込みが必要。
- 【家庭用体重計・キッチンスケールの無料検査】
家庭で使用している体重計などを無料で検査しますので、お持ちください。
- ▽とき 5月30日（水）、午後1時半～4時
- ～共通事項～
- ▽ところ まちなか情報センター2階
- ▽参加料 無料
- ▽問い合わせ・申込先 市民生活センター（☎34・3179）

シンフォニー

「成年後見制度を考える会」相談室

- 相続・遺言・財産管理・将来への不安など、成年後見に関わる法律・社会生活上の諸問題について、相談員が無料で相談に応じます（秘密厳守）。
- ▽とき 5月27日（日）、午後1時～4時
- ▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）2階第1会議室
- ▽相談員 小宅大典さん（シンフォニー理事長、元家庭裁判所調査官）、山口二郎さん（元裁判所調停委員）、横山和孔さん（行政書士）
- ※事前の申し込みは不要ですが、当日は午後3時半で受け付けを終了します。
- ▽問い合わせ先 シンフォニー「成年後見制度を考える会」（目賀田さん、☎37・0345 または鎌田さん、☎兼ファクス 38・1829）
- ※平成24年度市民参加型まちづくり1％システムの対象事業として行われます。

くらしとお金の安心相談会

- 消費者信用生活協同組合青森相談センターが行う出張相談会です。相談は予約制ですので、希望する人は事前に電話で申し込んでください。
- ▽とき 6月6日（水）、午前10時～午後4時
- ▽ところ 市民生活センター
- ▽問い合わせ・予約先 消費者信用生活協同組合青森相談センター（☎青森 017・752・6755）

困り事・ 悩み事 ありませんか



市民生活センターなどの相談窓口

市民生活センターの相談窓口のほかに、各種相談窓口などが設置されます。困り事、悩み事があるときは、一人で抱え込まず、早めにご相談ください。

市民生活センターの相談窓口

- 市民生活センター（土手町分庁舎内、右上図参照）では、暮らしの中で起こる困り事、悩み事、契約トラブル、多重債務問題などに関する相談に応じています。相談は無料です。気軽に利用を。
- ▽とき 午前8時半～午後5時（毎週月曜日と12月29日～1月3日は休館）
- ▽相談内容 消費生活、市民生活に関する相談
- ▽相談員 市職員
- ▽問い合わせ先 市民生活センター（☎34・3179）

法務局なんでも相談所

- 6月1日の「人権擁護委員の日」にちなみ開設します。相談は無料です。
- ▽とき 6月2日（土）、午前10時～午後4時
- ▽ところ 青森地方法務局弘前支局（早稲田3丁目）
- ▽相談内容 登記、遺言、戸籍、供託、近隣・家庭内・学校・職場の問題、子どもに関する悩み事など
- ▽相談員 法務局職員、人権擁護委員、公証人、司法書士、土地家屋調査士
- ▽問い合わせ先 青森地方法務局弘前支局総務課（☎26・1150）
- ※弘前駅城東口から城東環状100円バスを利用し、「城東タウンプラザ前」バス停で降りると便利です。

法テラス無料法律相談

- 市民生活センターを会場に、無料法律相談を実施しています。相談は電話による完全予約制で、資力要件に該当する人が対象となります。詳しくは法テラス青森へ問い合わせを。
- ▽とき 毎週火曜日、午後1時～4時
- ▽ところ 市民生活センター
- ▽相談内容 離婚、相続、損害賠償、金銭トラブル、多重債務など
- ▽相談員 登録弁護士、司法書士
- ▽問い合わせ・予約先 法テラス青森（☎050・3383・5552）

人権・行政問題は相談を

●人権擁護委員…人権問題で困っている人からの相談に応じています。

■あかひら えつお
赤平 悦男さん

■あ べ はるゆき
阿部 治幸さん

■あ ぼ か よ こ
阿保 香代子さん

■いわさわ
岩澤 つこさん

■おだきり
小田桐 ミツエさん

■こがわ たえこ
古川 妙子さん

■しらとり みきと
白取 幹人さん

■すずき ひろし
鈴木 弘さん

■つしま としゆき
對馬 壽幸さん

■つるや いくこ
鶴谷 郁子さん

■とのさき ゆ き こ
外崎 由紀子さん

■なりた きよみ
成田 清美さん

■にしざわ
西澤 テツさん

■ふくし しげる
福士 滋さん

■よしだ ようこ
吉田 洋子さん

●行政相談委員…国の行政全般に対する苦情・要望を聞き、解決の手助けをしています。

■あすか のりこ
飛鳥 範子さん

■すとう
須藤 タキさん

■なかざわ しょういち
中澤 省一さん

■の ろ しんせい
野呂 眞正さん

■みかみ
三上 トキさん

■むらや くにお
村谷 邦男さん

○青森地方法務局弘前支局（早稲田3丁目）では、毎週月～金曜日の午前10時～午後5時に、常設人権相談所を開設し相談に応じています。○人権擁護委員は毎週金曜日、行政相談委員は毎週水曜日に、市民生活センターでも相談に応じています。時間はいずれも午前10時～午後3時。

市民の皆さんが実施する活動を支援

市民参加型まちづくり１％システム ２次募集開始

市では、個人市民税の１％相当額を財源に、市民自らが地域を考え企画・実践する活動に必要な経費を助成する「市民参加型まちづくり１％システム」を実施しています。この制度は、地域の実情に身近な市民の皆さんが実践する、地域の課題解決や活性化につながる活動を支援することにより、「市民力」による魅力あるまちづくりを推進するものです。

先に実施した１次募集では、21 事業が申請され、審査委員会による審査後、17 事業が交付決定されました。５月から２次募集を行いますので、皆さんのアイデアや経験を生かした事業の提案をお待ちしています。

平成 24 年度 1 次募集 弘前市市民参加型まちづくり１％システム 交付決定事業一覧		
団 体 名	事 業 名	交付決定額
シンフォニー「成年後見制度を考える会」	一般市民への成年後見制度の普及・啓発・相談・援助事業	21 万 6,000 円
十面沢町会	開保地堰 U 字溝設置事業	46 万 9,000 円
岩木山観光協会	岩木山エコプロジェクト	49 万 5,000 円
もったいないつがるの会	「おかえり野菜」プロジェクト事業	48 万 3,000 円
鳥井野お山参詣実行委員会	民俗無形文化財 お山参詣	50 万円
岩木山桜会議	体験林業（下草刈）と自然観察会事業	29 万 6,000 円
弘前市民の森の会	弘前市民の森で元気になろう	11 万 8,000 円
CLAP（クラブ）	みんなで学ぼうバルーン&ジャグリング	33 万 3,000 円
槌子町会	槌子町会環境美花運動「花いっぱい運動」	21 万円
弘前いがめんち食べるべ会	ミドルサイクルネット「どてぶら街なかサイクル隊」	50 万円
どて箱あらかるとの会	あらかると箱のアート展 3・3・2	50 万円
青森スマートドライバー実行委員会	青森スマートドライバー	50 万円
弘前青年会議所	HIROSAKI コミュニティミーティング～わけものビジョン～	26 万 7,000 円
三省地区地域活性化協議会	三省 SUN 太陽（サン）フェスティバル 2012	33 万 5,000 円
harappa	コミュニティシネマ事業「harappa 映画館」＋シネマサロン	50 万円
岩木遠足実行委員会	地域の文化資源を生かした生活の再発見プロジェクト「岩木遠足 2012」	50 万円
常盤野町会	地域の絆「ふるさとの写真と歴史」次の世代へ	45 万円
合 計		667 万 2,000 円

※各事業の内容については、市ホームページに掲載しています。

より安全で安心な住宅に

既存住宅へのリフォーム補助を実施

住宅性能の向上を伴う改修工事を行う住宅の所有者に補助金を交付し、安全で安心な住宅リフォームの促進を図る事業です。

▽**対象者** 市内に住宅を所有しその住宅に住んでいる人で、市税を滞納していない人

▽**対象住宅** 賃貸住宅を除く、次のいずれかの持家住宅…一戸建ての住宅／マンションなど(専有部分のみ)

▽**対象改修工事** 次の①～⑤のいずれかの住宅性能の向上を伴う既存住宅の改修工事で、㊦～㊨のすべての要件に該当するもの

①耐震性能の向上（既に耐震診断を実施し、青森県木造住宅耐震診断審査委員会の判定を受けている建物）／②省エネルギー性能の向上／③バリアフリー性能の向上／④克雪性能の向上／⑤防災性能の向上

㊦改修工事費が 50 万円以上で、そのうち①～⑤の性能の向上に要する改修工事費が 25 万円以上のも

㊧市内の施工者で、かし保険事業者登録または建設業登録をしている建築業者が施工する工事

㊨性能向上に要する改修工事が、実施要領の「住宅リフォーム性能基準」を満たすもの

▽**募集期間（２次募集）** ５月 21 日～６月 20 日

▽**事業実施期間** ８月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日

▽**申請方法** 所定の書類を、市民との協働推進課市民協働係へ直接持参を。募集の条件などの詳細や申請書類は、同課で配布するほか、市ホームページに掲載しています。

▽**問い合わせ・提出先** 市民との協働推進課市民協働係（市役所 2 階、窓口 256、☎ 40・7108）

※制度の内容を詳しく知りたい、申請書類の書き方がわからないなど、１％システムに関する相談は随時受け付けていますので、気軽にお問い合わせください。

▽**補助率・補助上限額・募集戸数** 下表のとおり

※補助率と補助上限額は、性能向上の内容により異なります。補助上限額または補助対象工事費等（性能向上部分の工事費＋リフォームかし保険料など）に補助率を掛けた金額のいずれか低い額が補助されます。

▽**申請書の配布** ５月 15 日～

▽**募集期間** ６月 1 日～ 29 日

※申し込みが多数となり、申請額の合計が市の予定している金額を超えた場合は、抽選により対象者を決定します。

※詳しくは建築指導課（市役所 5 階、窓口 453）で配布する募集要領または市ホームページをご覧ください。

▽**問い合わせ・申込先** 建築指導課（☎ 40・7053）

性能向上の内容	補助率	上限額	募集戸数
①耐震性能	20%	60 万円	2 戸程度
②省エネ性能	10%	20 万円	14 戸程度
③バリアフリー性能			
④克雪性能			
⑤防災性能			

介護サービスの問題解決のため

介護相談員を募集します

市では本年度、介護相談員派遣等事業を実施することとしています。

介護相談員は市長から委嘱を受けて活動する有償ボランティアで、介護保険施設を訪問し、介護サービスの利用者やその家族などからサービスに関する不安や不満、苦情などを聞いて、介護サービス事業者、または行政へ橋渡しをし、問題解決に取り組むことを目的としています。

事業の実施に当たり、介護相談員を募集しますので、奮ってご応募ください。

▽**応募資格** 市内に在住する満 40 歳以上の市民（介護サービスを提供する事業所などの経営に関わっている、または勤務している人を除く）

▽**募集人員** ５人

▽**募集期限** ５月 29 日（必着）

▽**任期** 任期は委嘱を受けた年度の末日までとしますが、必要に応じて更新することがあります。

実施希望団体を募集します

スポーツ振興のための奨励金・補助金

弘前市スポーツ人材雇用奨励金

市では、未来に向けて地域スポーツ振興に役立つ人づくりを目的として、一流選手および指導者を雇用する事業主に対し雇用奨励金を交付します。

▽**交付対象者** 市内に事業所を有する企業やスポーツ団体など

▽**雇用対象者** 国際大会または全国大会に出場した選手・指導者（その他相当の指導実績を有する人）

▽**支給額** 雇用対象者 1 人につき、1 カ月当たり、20 万円または事業者が支払う賃金の 3 分の 2 のいずれか少ない額

弘前市トップアスリート招致支援事業補助金

市では、スポーツの技術力向上や意識高揚、ジュニア競技者の育成および強化を図るため、一流の選手・指導者を招へいし、教室・講演会・試合などを行う団体等を支援する「トップアスリート招致支援事業」を

事前申し込みを受付中です

子育てスマイル（住まいる）アップ補助事業

「子育てスマイル（住まいる）アップ補助事業」は、子育てに適した住環境の創出と定住促進を目的として、子育て家庭が子育てしやすい環境をつくるために住宅を新築・購入またはリフォームする場合に、かかる経費の一部を支援する事業です。

現在、事前申し込みを受け付けていますので、利用を希望する人は申し込んでください。なお、先着順ではありません。

▽**謝礼** １回の相談活動などにつき 3,000 円

▽**応募方法** 次の書類を郵送または持参してください。

①市販の履歴書に必要事項を記入し、写真を貼付したもの

②「介護相談員に応募した理由と介護相談員に求められる役割」をテーマとした作文（800 字程度）

※応募書類などは返却しませんので、あらかじめご了承ください。

▽**選考・発表** 書類審査（一次選考）通過者に面接を行い選考し、結果は応募者全員に書面で通知するとともに、選任された人を市ホームページに掲載します。

▽**問い合わせ・提出先** 介護保険課介護事業係（〒036・8551、上白銀町 1 の 1、市役所 1 階、☎ 40・7049）

※募集要項は市ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

実施します。

▽**補助対象者** スポーツ団体、弘前市体育協会加盟団体、弘前市スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブなどで市内に所在地を置くもの

▽**対象経費** 講師謝礼、旅費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、使用料および賃借料、会場設営費

▽**補助金額** 上限 100 万円

～**共通事項**～

▽**募集期限** ６月 15 日

※詳細については市ホームページをご覧ください。

また、実施希望の団体についても必ず事前にご相談ください。

▽**問い合わせ・申請先** 保健体育課体育係（☎ 82・1643）





イベント

リンゴとチューリップのフェスティバル

弘前大学藤崎農場の16品種1万3,000球のチューリップ、57品種1,200本のリンゴの花をお楽しみください。リンゴ、リンゴジャム、米なども数量限定で販売します。

▽とき 5月19日・20日の午前10時～午後3時

▽ところ 弘前大学藤崎農場（藤崎町藤崎）

▽入場料 無料

▽無料シャトルバス運行 弘前大学（文京町）正門奥～藤崎農場間を1日2往復

弘大正門奥発	藤崎農場着
9:30	10:00
13:00	13:30
藤崎農場発	弘大正門奥着
11:00	11:30
14:30	15:00

※途中下車はできません。

☎ 弘前大学藤崎農場（☎ 75・3026）

HIROSAKI コミュニティミーティング～わけものビジョン～5月ミーティング

“今の弘前に必要なものは何か”をメインテーマに、弘前のまちづくりについて、気軽に語り合う場です。弘前を活性化するまちづくり事業と一緒に考えてみませんか。

▽とき 5月24日（木）午後4時半～

▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）2階大会議室

▽テーマ 「農業と商業について」「観光とイベントについて」「生活と暮らしについて」

※テーマごとにグループに分かれて意見交換します（1グループ10人程度）。

▽対象 高校生以上の市民

▽定員 100人

▽参加料 無料

暮らしのInformation

▽申し込み方法 申込書に必要事項を記入し、郵送、ファクスまたはEメールで5月22日までに、弘前青年会議所（〒036・8343、東長町47の2、F 34・4497、E jcjcjc@hirosaki-jc.com）へ。※申込書は弘前青年会議所ホームページ（http://www.hirosaki-jc.com）に掲載しています。

☎ 弘前青年会議所（☎ 34・4458）

りんごが素材の工芸展

「りんごワーク研究所」の協力で、りんご樹の灰の釉（うわぐすり）を使った焼き物や、りんごの樹草を使って作ったバッグ、りんごのさまざまな部分を使って染め上げた糸・布から織りなす工芸品を展示します。

▽とき 5月25日～6月11日の午前9時～午後5時

▽ところ りんご公園（清水富田字寺沢）りんごの家

▽展示作品 ぱんりゅう焼き、林寿（りんじゅ）、りんご染め

☎ りんご公園（☎ 36・7439）

「弘前市民の森で元気になるう」体験

▽とき 5月26日、6月23日、7月28日、8月25日、9月22日、10月27日、11月4日の午前9時半～午後2時半

▽ところ 市民の森（一野渡）

▽集合 市民の森駐車場

※弘前文化センター、ベストウェスタンホテルニューシティ弘前経由で送迎対応も可。希望する人は相談を。

▽内容 川辺での抹茶の野だて、森林散策、園芸療法、唱歌の合唱、陶芸体験（7・9月のみ）

▽参加料 1回500円

※陶芸体験は材料費として別途500円が必要。

▽持ち物 昼食、お茶、飲料水、帽子

▽申込締め切り 実施日の1週間前まで（11月4日は10月27日まで）

☎ 弘前市民の森の会（工藤さん、☎ 35・6440）

国民健康保険運営協議会の委員募集

円滑な制度運用にご協力ください

市では、国民健康保険制度の運用に当たり、広く市民の意見を反映させるため、市国民健康保険条例に基づく、市国民健康保険運営協議会の委員の一部を公募します。

▽応募資格 次の①～④のすべてに該当する人

①20歳以上の市国民健康保険の被保険者／②世帯に国民健康保険料や市税などの滞納がない人／③市のほかの付属機関などの委員でない人／④国または地方公共団体の議員、または常勤の職員でない人

▽募集人員 2人

▽募集期間 5月15日～6月14日（当日消印有効）

▽委員の任期・会議の開催など 任期は2年間。会議は年1～2回程度で、平日の日中に開催する予定

▽報酬など 会議1回の出席につき、報酬および交通費を支給

弘前市社会教育委員を募集

社会教育行政に広く市民の意見を反映させるため、社会教育委員を募集します。

▽応募資格 市内に在住する20歳以上の市民（議員、公務員を除く）

※現在、既に市の審議会などの委員になっている人はご遠慮ください。

▽募集人員 1人

▽募集期間 5月15日～31日（当日消印有効）

▽委員の職務 社会教育の諸計画の立案、青少年の特定事項に関する助言・指導など

▽委員の任期・会議の開催など 任期は、平成24年8月1日から2年間。会議は平日の日中2時間程度、年3回開催する予定

▽報酬など 会議1回の出席につき、報酬および交通費を支給

▽応募方法 次の事項を記入した応募用紙を、郵送、

▽応募方法 次の事項を記入した応募用紙を、郵送、持参、ファクスまたはEメール（添付ファイルの容量は1メガバイト程度まで）で提出を。

①住所・氏名（ふりがな）・生年月日・性別・職業・電話番号

②志望動機・抱負・自己PRなど（400字程度）

※応募用紙の様式は自由ですが、参考様式を市ホームページに掲載しているほか、国保年金課（市役所1階）、岩木総合支所総務課、相馬総合支所民生課、市民課駅前分室・城東分室、各出張所でも配布しています。

▽選考方法 選考委員会で選考し、結果を応募者全員に通知します。

▽問い合わせ・提出先 国保年金課（〒036・8551、上白銀町1の1、市役所1階、☎ 35・1116、ファクス 39・6199、Eメール kokuho@city.hirosaki.lg.jp）

持参、ファクスまたはEメールで提出を。

①住所・氏名（ふりがな）・生年月日・性別・職業・電話番号

②小論文「弘前市の社会教育を振興するために、あなたが考える具体的な方策について」（800字程度）

※応募用紙の様式は自由ですが、参考様式を市および教育委員会のホームページに掲載しているほか、生涯学習課（岩木庁舎3階）、市民課総合案内所、各市立公民館・図書館、市立博物館、総合学習センターで配布しています。なお、応募用紙は返却しませんので、あらかじめご了承ください。

▽選考方法 選考委員会で選考し、結果を応募者全員に通知します。

▽問い合わせ・提出先 生涯学習課（〒036・1393、賀田1丁目1の1、☎ 82・1641、ファクス 82・5899、Eメール shougai@city.hirosaki.lg.jp）

市立図書館協議会の委員を募集

図書館運営にあなたの声を

市では、図書館の運営と奉仕に関して市民の皆さんの意見を反映させるため、弘前市立図書館協議会の委員を募集します。

▽応募資格 市内に在住する20歳以上の市民（議員、公務員を除く）

※現在、既に市の審議会などの委員になっている人はご遠慮ください。

▽募集人員 1人

▽募集期間 5月15日～31日（当日消印有効）

▽委員の業務 図書館の運営に関して館長の諮問に応じるとともに、館長の行う図書館奉仕について、館長に対して意見を述べること（年2回程度）

▽委員の任期 平成24年7月20日から2年間

▽報酬など 1回の出席につき、報酬および交通費を支給



6月1日～7日の水道週間にちなみ、各種イベントを開催します。

【家庭巡回サービス】

6月1日～7日（土・日曜日を除く）に、ひとり暮らしの高齢者や体の不自由な人の家庭を対象に、給水装置の無料点検を行います。

▽申込先 上下水道部営業課営業係（☎ 36・8115）

【ペットボトル水などの無料配布】

6月1日～7日（土・日曜日を除く）に、上下水道部（茂森町）1階の窓口で配布します。

▽配布物 500mlペットボトル水（1人1本まで。1日先着200本限定）／パッキン・修繕セット

☎ 上下水道部総務課総務係（☎ 36・8100）

認知症の人を抱える家族の集い・ 若年認知症の人と家族の集い	📠 34・0171、📧 peple-office@major.ocn.ne.jp) へ。
段ボール箱で迷路を作ろう	▽とき 6月2日(土) 午前9時半～午後0時半 ▽ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟(町田字筒井) ▽講師 澁谷亨さん(ひろさき環境パートナーシップ21事務局長) ▽参加料 無料 ※小学校4年生以下は保護者同伴。 ▽持ち物 人が通れるくらいのおおきさの段ボール箱(あれば持参を) ▽その他 作業しやすく、汚れてもいい服装でおいでを。 🏠弘前地区環境整備センタープラザ棟(☎36・3388、受付時間は午前9時～午後4時、月曜日は休館日)
舞台鑑賞&体験タイム 「ぷらっとホール」	第6回B＆G会長杯 グラウンドゴルフ大会 グラウンドゴルフを通して親睦(しんぼく)を深め、健康維持・体力増進が図られます。 ▽とき 6月3日(日)、午前9時～(受付は午前8時半～) ▽ところ 弘前B＆G海洋センター(八幡町1丁目)多目的広場 ▽内容 24ホールを個人戦、団体戦で競います。 ▽対象 市民 ▽参加料 1人500円(保険料含む)
▽とき 5月27日(日) 午後1時～3時 ▽ところ 弘前市社会福祉センター(宮園2丁目) ▽内容 認知症、介護についての話し合い ▽参加料 無料 ※事前の申し込みは不要。 🏠認知症の人を抱える家族の集い…世話人・中畑さん(☎44・4959、午後6時過ぎに)／若年認知症の人と家族の集い…世話人・石戸さん(☎84・0178・35・0930)	

地域主権時代の自治体経営フォーラム ～津軽・弘前から地域の豊かさを考える～

元三重県知事で現在、早稲田大学マニフェスト研究所所長を務める、北川正恭さんを講師に招き、自治体経営をテーマにしたフォーラムを開催します。

▽とき 5月27日(日)、午後1時半～4時半
▽ところ ホテルニューキャッスル(上鞆師町)
▽内容 基調講演「本格的な分権時代に挑む～マニフェストで地方の再生～」…講師・北川正恭さん／事例報告…報告者・弘前市長、会津若松市議会議長、学生団体「選挙へGo!!」／パネルディスカッション
▽参加料 無料
▽申し込み方法 ファクスまたはEメール(氏名・電話番号・所属団体名を記入)で企画課(📠35・7956、📧kikaku@city.hirosaki.lg.jp)へ。
※チラシ兼申込書は企画課(市役所3階)や市施設などに備え付けているほか、市ホームページからもダウンロードできます。
🏠企画課(☎35・1123)



軽スポーツしませんか
集団生活に困難を感じている、または不登校傾向にある子どもたちが、人にかかわり協調する喜びを感じ、集団に適応することをねらって実施します。 ▽とき 6月4日(月) 午後0時半～2時 ▽ところ 総合学習センター(末広4丁目) ▽内容 軽スポーツの体験 ▽対象 不登校またはその傾向にある児童生徒および学校適応指導教室通室生(小学校5年生～中学校3年生) ※保護者も参加可(要連絡)。 ▽定員 20人程度 🏠5月28日までに、教育研究所(☎26・4802)へ。

環境保全事業(岩木川探検隊)
北地区コミュニティ会議では、岩木川を中心に、自然環境の保全と再生に向けたさまざまな事業に取り組んでいきます。 ◎第4回「岩木川のこみち 水辺パトロールとジョギングの集い」 ▽とき 6月10日(日) 午前9時～11時 ▽ところ 岩木川のこみち「せせらぎ広場」(向外瀬字岩木地内) ▽内容 ジョギングや散策をしながらのごみ拾い ▽対象 北小学校学区の小・中学生と一般＝50人 ※ほかの地区からの参加も受け付けます。 🏠北地区コミュニティ会議事務所(三友資工・鎌田さん、☎35・3083)または中央公民館(☎33・6561) ●「岩木川探検隊」は、全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施するものです。

シンフォニー「成年後見制度を考える会」家庭裁判所見学会
成年後見制度は、認知症・知的障

がい・精神障がいなどによって物事を判断する能力が十分ではない人について、家庭裁判所が、本人の権利や利益を守る成年後見人等を選ぶことで、本人を支援する制度です。 制度の手続きを知るために、家庭裁判所を見学します。 ▽とき 6月14日(木)、集合＝午後1時半、見学＝午後2時～4時 ▽ところ 市民参画センター(元寺町)1階に集合し、徒歩で青森家庭裁判所弘前支部(下白銀町)に移動 ▽内容 成年後見制度の説明とDVD試聴、質疑応答(質問のある人は申込時にお知らせを)、庁舎見学 ▽定員 40人 ※事前の申し込みが必要。 ▽参加料 無料 🏠シンフォニー「成年後見制度を考える会」(目賀田さん、☎37・0345または鎌田さん、☎兼📠38・1829) ※平成24年度市民参加型まちづくり1％システムの対象事業として行われます。
--

第7回 古都ひろさき花火の集い
 ▽とき 6月16日(土)、午後7時半打ち上げ開始 ※雨天決行。大雨・強風の場合は順延します(順延日…17日)。 ▽ところ 悪戸河川敷運動場 ▽チケット取扱場所 弘前商工会議所(☎33・4111)／岩木山商工会(☎82・3325)／成岩商店(相馬地域・☎84・2012)／日弘楽器(☎34・4821)／イトーヨーカドー弘前店(☎33・5511)／さくら野弘前店(☎26・1120)／紀伊國屋書店(☎36・4511)／インターネットでも購入可(下記ホームページから) ※6月11日以降は弘前商工会議所のみで販売。 🏠ひろさき市民花火の集い実行委員会(弘前商工会議所内、☎33・4111、🏠http://www.hirohanabi.com/)※チケットの種類・料金および当日

の駐車場や交通規制など詳しくは、広報ひろさき5月1日号と同時配布したチラシをご覧ください。
前川國男にせまろう！
 前川國男が目指した、親しみやすく使いやすい、そして美しい本物の建築。その空間を理解するには模型が一番。模型作りを通して前川建築に触れてみませんか。 ▽とき 6月17日(日) 午後1時～5時 ▽ところ 木村産業研究所(在府町)2階 ※駐車スペースに限りがありますので、自家用車での来所は遠慮を。 ▽内容 木村産業研究所の600分の1の模型作り ▽講師 仲邑孔一さん(建築家) ▽定員 30人 ▽参加料 3,500円(模型代などとして。当日徴収) ▽持ち物 ピンセット、虫眼鏡(必要なし) 🏠6月10日までに、前川國男の建物を大切にする会(代表・葛西さん、☎兼📠33・3260、📧spacemeans@kkf.biglobe.ne.jp)へ。
教室・講座
市立郷土文学館 北の文脈文学講座 企画展などの展示作品・資料を、朗読や解説を交えながら鑑賞する文学講座です。 ▽日程 5月19日…「哀蚊」と太宰治／6月16日…「母の螢」と寺山修司／7月21日…「地主一代」と太宰治／8月18日…寺山修司の俳句／9月15日…明治の短歌・歌人長利伸聴／10月20日…石坂洋次郎「金魚」／11月17日…「小日本」の命名者陸羯南／12月15日…今官一のペンネーム ※時間はいずれも午後2時～3時。

▽ところ 市立郷土文学館(下白銀町) ▽講師 郷土文学館職員と外部講師 ※事前の申し込みは不要ですが、観覧料が必要です。 ▽観覧料 高校生以上＝100円／小・中学生＝50円 🏠市立郷土文学館(☎37・5505)
少年少女陸上競技教室
▽とき 5月19日・26日、6月2日・16日、7月7日・28日、8月11日・18日、9月1日・8日・29日、10月20日・27日の午後1時半～3時半(雨天時は中止) ▽ところ 運動公園(豊田2丁目)陸上競技場 ▽内容 短・長距離走、走り幅跳び、ハードル走など ▽対象 市内の小学校4～6年生 ▽参加料 無料(スポーツ安全保険は主催者が負担します) ▽持ち物 シューズ、タオル、飲み物など ▽申し込み 毎回会場で随時受け付け 🏠弘前市陸上競技協会(三上さん、☎31・2345)
第1回市民ゴルフ レベルアップ教室
▽とき ①基礎練習＝6月1日・5日の午前10時～／②コース練習＝6月8日・12日・15日・22日の午前8時～ ▽ところ ①＝きものセンターゴルフ練習場(小沢字井沢)／②＝岩木川市民ゴルフ場(清野袋2丁目) ▽内容 ゴルフスイングの基礎、18ホールのコースプレイを楽しみながらゴルフマナーや技術の習得を目指す ▽対象 ゴルフを始めて間もない市民＝15人 ▽参加料 ①＝ゴルフボール代実費／②＝1回1,000円(各自傷害保険などに加入を) ▽持ち物 クラブ(女性用6セット、男性用5セットまで貸し出しします)、グローブ、シューズ 🏠5月30日までに、岩木川市民ゴルフ場(☎35・8644)か保健体育課(☎82・1643)へ。

[illegible]

	9 時～ 🏠管財課財産係（市役所 2 階、窓口 203、☎ 35・1120）
伐採木の無料提供	
市では、市道ののり面に繁茂し倒木の恐れのある雑木を伐採しました。伐採した木を皆さんに無料で提供しますので、希望する人はご連絡ください。 ▽募集期間 5 月 21 日～ 25 日 ▽受付時間 午前 8 時半～午後 5 時 ▽募集条件 ①仮置き場（葛原字茂上）まで取りに来ることができる人 ②売却を目的としない人 ※希望者多数の場合は抽選。 ▽提供量 一家族につき軽トラック 1 台（荷台の高さ 50cm まで）または、2 t トラック 1 台（荷台の高さ 30cm まで） ▽提供時期 6 月上旬を予定 🏠道路維持課（☎ 32・8555）	
市有地の売払い	
市有地を先着順で売払いします。希望する人は管財課で配布、または市ホームページに掲載している募集案内を参照の上、申し込んでください。 ▽売払地 ①桔梗野 1 丁目 19 番 11 ／価格＝1,412 万 4,000 円 ②独狐字松ケ沢 20 番 13 ／価格＝562 万 2,000 円 ▽受け付け開始 5 月 30 日、午前	創業・起業を目指す人のために、各種相談、アドバイスなどが受けられる窓口を開設しました。気軽にご利用ください。 ▽開設時間 平日の午前 10 時～午後 5 時（祝日・年末年始を除く） ▽開設場所 弘前商工会議所（上鞆師町）5 階 ▽内容 起業などに関する専門家による相談・アドバイス（毎週水曜日の午後 1 時～5 時）、事業計画作成など簡易な作業スペースの提供（予約制）

市職員募集

上級一般行政、上級建設（土木・電気）の職員を募集します。受験希望者は、人事課（市役所 3 階、窓口 302）で交付する受験申込書に記入し、6 月 5 日（必着）までに提出してください。受け付けは、土・日曜日を除く午前 8 時半～午後 5 時です。郵送の場合も、6 月 5 日までに到着したものに限り受け付けます。
▽資格 日本国籍を有し、昭和 58 年 4 月 2 日～平成 3 年 4 月 1 日生まれの人
▽採用予定 上級一般行政＝ 19 人、上級建設（土木）＝ 10 人、上級建設（電気）＝ 2 人
▽第 1 次試験 6 月 24 日（日）、県立弘前工業高等学校（馬屋町）
▽試験科目 適性検査、教養試験、小論文試験、専門試験
▽第 1 次試験合格発表予定日 7 月 24 日（火）
※第 2 次試験の詳細については、第 1 次試験合格者に直接通知します。
🏠人事課職員係（〒 036・8551、上白銀町 1 の 1、☎ 35・1119）
※募集要項は、市のホームページにも掲載しています。

求ム！新戦力



🏠商工労政課仕事おこし・雇用支援室（☎ 32・8106）または弘前商工会議所（☎ 33・4111）
ひろさきブランド 販路開拓支援補助金
市では、中小企業者などが持つ、独自の技術や製品・工芸品の販路拡大および新規需要開拓の促進を図るため、補助金を交付し、見本市などへ出展する取り組みを支援します。 ▽募集期間 随時 ※予算が無くなり次第、募集を終了します。 ▽対象事業 本年度中に県外で開催される見本市などへの出展事業（販売を主な目的とするものは除く） ▽対象 次のいずれかに該当するもの ①市内に主たる事業所を有する中小企業者または個人事業主 ②市内に主たる事業所を有する者を主な構成員とする組合または任意団体 ▽対象経費 旅費、出展料、小間装飾費、備品借上料、印刷料、運送料、保険料 ▽補助金額 上限 50 万円（補助率 2 分の 1） ※制度の概要および交付申請書は市ホームページからダウンロードできます。 🏠商工労政課仕事おこし・雇用支援室（☎ 32・8106）
弘前市子ども会活動推進 事業費補助金交付事業
市では、市内の地域が一体となって子ども会活動を推進する環境を醸成する事業を促進し、子どもの心身の健全な育成と地域コミュニティの活性化につなげるため、その事業にかかる経費の一部について補助金を交付します。 ▽前期募集期間 5 月 16 日～6 月 15 日（事業実施期間…7 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日） ▽後期募集期間 8 月 15 日～9 月 14 日（事業実施期間…10 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日） ▽申請方法 所定の書類を中央公民館へ直接持参するか、郵送で提出を。※募集要項や申請書類などは、同館

で配布しているほか、同館ホームページに掲載しています。
🏠中央公民館（〒 036・8356、下白銀町 19 の 4、弘前文化センター内、☎ 33・6561、火曜日は休館日）
※相談は随時受け付けていますので、気軽に問い合わせを。

弘前市奨学生の募集
▽対象 経済的な理由により修学が困難で、次の①および②に該当する人 ①市内に住所がある家庭の被扶養者で、高校以上の学校（専門学校を含む）に在学している人 ②ほかの奨学金の貸与または給付を受けていない人 ▽奨学金の額（月額） ①大学（大学院、短大含む）・専門学校＝2 万 5,000 円 ②高校・中等教育学校後期課程＝1 万 3,000 円 ▽貸与期間 在学する学校の正規の修学期間（4 月分にさかのぼって貸与） ▽返還方法 卒業後 1 年経過してから 10 年以内で、年賦・半年賦・月賦のいずれか ▽申し込み 6 月 20 日までに、各学校、教育総務課（岩木庁舎 2 階）、学務課弘前分室（市役所 2 階）へ。※家庭の経済状況や学力などを基に選考し、結果を 7 月下旬に通知します。 🏠教育総務課（☎ 82・1639）

高校生の皆さん、 夏休みは海外へ行こう！ ～国際人育成支援事業費補助金～
市では本年度から、次代を担う国際化に対応した若者の才能を育てるため、高校生を対象とした文部科学省所管の国際青少年研修協会が実施する事業に要する経費に対して一部助成します。 ▽とき 7 月 25 日～8 月 13 日 ※事業により異なります。なお、出発日前日に事前研修会があります。 ▽内容 全コースホームステイ ①相互交流事業（シンガポール 18 日間、オーストラリア 17 日間）…同世代の外国人青少年が通う学校への通学やホームステイ体験を通し

て、言葉や文化を乗り越え、共通点の発見や仲間の大切さを学ぶ
②英語研修、生活文化体験事業（イギリス 17 日間、オーストラリア 12 日間）…英語を母国語としない諸外国青少年と共に学ぶ英語研修や、同世代の外国人青少年と交流する学校訪問を通して、言語に対する恐怖心を取り払い、通じる喜びを体験する
③ボランティア体験事業（カナダ 18 日間、カンボジア 11 日間）…老人ホーム訪問、環境保護活動、地雷処理現場・水上生活視察など、現地の人との触れ合いや意見交換、ボランティア活動を通じて、助け合いや思いやりの心をはぐくむ
④自然体験事業（フィジー 9 日間、アメリカ 8 日間）…キャンプ・乗馬・カヌー・シュノーケリングなどの野外活動を体験し、自然の厳しさや恩恵を知るとともに、動植物への畏敬（いけい）の念をはぐくみ、自然と調和して生きる大切さを学ぶ
▽対象 高校生
▽参加料 32 万 8,000 円～ 56 万 8,000 円（共通経費は別途必要）
▽助成限度額 経費の合計額の 10 分の 8 または 24 万円
▽申込締め切り 6 月 1 日・11 日（事業により異なります）
🏠事業の内容について…国際青少年研修協会（☎ 東京 03・6459・4661、📧 info@kskk.or.jp、🏠 http://www.kskk.or.jp）／補助金について…市政政策推進課（☎ 40・7101）

プラネタリウムに絵を飾ろう!!
中央公民館では、8 月のスターウィーク（星空に親しむ週間）にちなみ、7 月 22 日～8 月 23 日に弘前文化センター（下白銀町）プラネタリウム展示ロビーで絵画展を開催します。 絵画展で展示する作品を募集しますので、プラネタリウムに絵を飾りたい皆さん、奮ってご応募ください。 ▽テーマ 「未来のはやぶさ」「月のうら側には…」 「宇宙に咲く花」 ▽応募資格 制限なし ▽応募規定 ①紙質は画用紙でサイズは八つ切り ②着色は蛍光ペン・色鉛筆を使用しない ③自作、未発

表の作品で 1 人 1 点 ④ 3 つのテーマの中から 1 つ選んで描く ⑤ 作品のタイトルを作品中に入れない
▽応募方法 作品の裏面に、選んだテーマ・タイトル・住所・氏名・年齢・職業（学校名・学年）・電話番号・作品返却希望の有無を記入し、折り曲げずに郵送または持参を。
▽応募締め切り 6 月 30 日（土）必着
▽選考・発表 絵画展開催期間中のプラネタリウム観覧者の投票により、優秀作品 3 点を決定し、プラネタリウム掲示板および中央公民館ホームページで発表
▽表彰 入賞者に賞状と副賞を贈呈
▽作品の返却 優秀作品を除く応募作品は、8 月 24 日～9 月 9 日に、中央公民館事務室で返却（優秀作品は 9 月 8 日までプラネタリウム展示ロビーで展示）
🏠中央公民館（〒 036・8356、下白銀町 19 の 4、弘前文化センター内、☎ 33・6561、火曜日は休館日）

地域資源特派員を募集中！
津軽広域連合では現在、「あなたのまわりの“季節を感じる”もの」と「まちで見かけた“時代を感じる”もの」の 2 つをテーマに、身近な地域資源を報告する特派員を募集しています。 四季折々の風景やレトロな看板など、普段の生活の中にありながら、これまで気付かなかった新たな津軽の 1 コマを見つけてみませんか。 ▽応募資格 弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村に在住・在勤または在学している人 ▽申し込み方法 津軽広域連合ホームページに掲載、および各市町村窓口や公共施設などに備え付けの登録申込書に必要事項を記入し、郵送を。 ▽報告・公表 地域資源を見つけた際は、郵送または E メールでレポートを提出してもらいます。レポートは津軽広域連合の広報紙やホームページに掲載します。 ※ペンネームでの公表也可。 🏠津軽広域連合「地域資源特派員」係（〒 036・1393、賀田 1 丁目 1 の 1、☎ 82・1201、🏠 http://tsugarukoiki.jp/）

危険物安全週間	な火災に発展し、地域社会に甚大な影響を与えるだけでなく、貴重な森林の回復には長い年月と多くの労力が必要になります。 山火事の原因は、たき火やたばこの不始末によるものが多く、私たちの注意で防ぐことができます。行楽などに出掛けるときは、次のことを守るようにしてください。 ①枯れ葉などがある、火災の起こりやすい場所ではたき火をしない ②たばこの火は確実に消し、吸い殻の投げ捨てをしない ③バーベキューなどで火を使用する場合は、指定された場所で行い、その場を離れる時は完全に火を消す ④ごみは指定された場所に捨てるか、持ち帰るようにする ⑤火気を使用するときは、周囲の可燃物の状況に注意し、消火用の水などを必ず用意する ⑥強風・乾燥注意報などが発令されているときは、火気の使用を控える 🗺農村整備課林務係（市役所4階、☎40・7103）／消防本部予防課（本町、☎32・5104）
危険物取扱者保安講習	危険物取扱者免状の交付を受け、危険物の製造所や貯蔵所および取扱所で危険物の取り扱い作業に従事している人は、定められた期限内に保安講習を受講してください。 ▽とき 7月13日（金） ▽ところ 岩木文化センター「あそべる」（賀田1丁目） ▽種別 ①給油取扱所関係…給油取扱所で危険物の取り扱い作業に従事している人／②一般取扱所関係…①以外の危険物施設で危険物の取り扱い作業に従事している人 ▽受講期限 ○免状交付日または前回講習日以後の最初の4月1日から3年以内 ○新たに危険物取り扱い作業に従事することとなった日から1年以内 ▽受講料 4,700円 ▽受付期間 6月14日～28日 ※申請書は消防本部予防課（本町）で配布しています。 🗺消防本部予防課（☎32・5104）
山火事などに注意～気を付けましょう～	「忘れない 山への感謝と 火の始末」（平成24年統一標語） 春は空気が乾燥し、山火事が発生しやすい季節です。山火事はいったん発生すると消火が難しく、大規模
「危険物めざせ完封ゼロ災害」（平成24年度危険物安全週間推進標語）	6月3日～9日は危険物安全週間です。 近年は全国的に、石油類など危険物を取り扱う際の事故が増加傾向にあります。事故の原因は、誤った取り扱いやうっかりミスなど人的要因がほとんどです。危険物を取り扱うときは、安全を再確認するように心掛けましょう。 なお、消防本部では、危険物安全週間にちなみ、危険物関係事業所の消防訓練や立ち入り検査などを実施します。 🗺消防本部予防課（本町、☎32・5104）
危険物取扱者保安講習	危険物取扱者免状の交付を受け、危険物の製造所や貯蔵所および取扱所で危険物の取り扱い作業に従事している人は、定められた期限内に保安講習を受講してください。 ▽とき 7月13日（金） ▽ところ 岩木文化センター「あそべる」（賀田1丁目） ▽種別 ①給油取扱所関係…給油取扱所で危険物の取り扱い作業に従事している人／②一般取扱所関係…①以外の危険物施設で危険物の取り扱い作業に従事している人 ▽受講期限 ○免状交付日または前回講習日以後の最初の4月1日から3年以内 ○新たに危険物取り扱い作業に従事することとなった日から1年以内 ▽受講料 4,700円 ▽受付期間 6月14日～28日 ※申請書は消防本部予防課（本町）で配布しています。 🗺消防本部予防課（☎32・5104）
山火事などに注意～気を付けましょう～	「忘れない 山への感謝と 火の始末」（平成24年統一標語） 春は空気が乾燥し、山火事が発生しやすい季節です。山火事はいったん発生すると消火が難しく、大規模
「サイクルネット HIROSAKI」有料化のお知らせ	市観光案内所（表町）、まちなか情報センター（土手町）、津軽藩ねぷた村（亀甲町）、市立観光館（下白銀町）、りんご公園（清水富田字寺沢）の各ステーションで貸し出し

している自転車・電動自転車が有料になりましたのでお知らせします。
 ▽期間 5月11日～11月18日
 ▽料金（1台1日） 自転車＝300円／電動自転車＝1,000円
 ※自転車貸出時に各ステーションで徴収します。
 弘前観光コンベンション協会（☎35・3131）

生産者と一緒につくる
 「わもなも☆畑」会員募集



「わもなも☆畑」は、農作物を「作る人」と「食べる人」が一緒になって弘前の農業を維持しようとするプロジェクトで、現在、会員を募集しています。会員になると、減農薬・自然栽培の農家から、旬の産品が提供されるほか、農作業や交流会などに参加できます。

【産品の引き渡し】
 ▽とき 6月24日～平成25年2月24日（隔週日曜日）
 ▽ところ 弘前マルシェ「FORET（フォーレ）」（えきどてプロムナード）、提携農家の園地ほか
 ▽会費 下表のとおり

	一般	単身
通年コース	4万5,000円	3万5,000円
旬のお野菜コース（6月～11月）	3万2,000円	2万5,000円
旬の加工品コース（12月～2月）	1万3,000円	1万円
旬のお任せコース	4万円（送料込み）	

※旬のお任せコースは県外在住者のみ。また、産品は基本的に直接手渡しで、宅配には別途料金が必要です。
 ▽申し込み方法 6月5日までに、ファクスまたはEメール（住所・氏名・電話番号・希望コース名を記入）で、弘前マルシェコンソーシアムへ。
【キックオフ・イベント「三浦さん家の昔豚BBQ」】
 山奥の大自然の中で、放牧などの昔ながらの方法で飼育された豚肉を楽しむバーベキューです。どなたでも参加できます。
 ▽とき 6月2日（土）
 午前11時～午後1時

▽ところ 農産物直売所「野市里」（宮地字川添）裏 ▽参加料 500円 ▽申し込み方法 5月25日までに、ファクスまたはEメール（住所・氏名・電話番号を記入）で、弘前マルシェコンソーシアムへ。 🗺弘前マルシェコンソーシアム（代表・ECOリパブリック白神、☎31・0508〈平日の午前9時半～午後6時〉、📠31・0509、📧info@foret-csa.jp、🌐http://www.foret-csa.jp）	「第4回弘前露店まつり」開催地募集
弘前露店商業組合では、地域活性化のため、本年度も弘前露店まつりの開催を予定しており、現在、開催地を募集しています。宵宮でおなじみの出店約50店のほか、よさこいやミニSL運行、抽選会など、趣向を凝らした催しを企画しています。当組合と連携し、地域を盛り上げたい人はぜひご連絡ください。 ▽開催予定日 9月初旬の土・日曜日 🗺6月15日までに、弘前露店商業組合（三上さん、☎携帯080・1854・6918）へ。 ※開催地はヒアリングの上、決定します。	
弘前大学「科学者発見プロジェクト」研究テーマ募集	
「科学者発見プロジェクト」は、子どもたちの物事に対する「疑問や興味、アイデアなど」を県内の小・中学生、高校生から広く募集し、提案されたテーマについて大学の研究者と共に、謎を解くことや関心事を	

有 料 広 告

探求するプロセスを体験・学習するものです。 現在、本年度の研究テーマを募集しています。この機会に、日ごろ感じている疑問などを弘前大学の研究者と探求してみませんか。 ▽募集テーマ 自由 ▽応募方法 所定の申込書に必要事項を記入し、郵送してください。 ※申込書などの詳細は、弘前大学ホームページ（http://www.rprc.hirosaki-u.ac.jp/kagakusya-pro.html）からダウンロードできます。 ▽応募期限 6月1日（必着） 🗺弘前大学学術情報部研究推進課（中村さん・今さん、〒036・8561、文京町3、コラボ弘大内、☎39・3906）	クマの被害に遭わないために
クマは、人と遭遇したときや子連れのときに、攻撃してくることがあります。被害に遭わないために、次のことに注意しましょう。 【クマに遭わないために】 ○山に入るときは、クマ除けの鈴やラジオなどを携帯する ○1人で山に入らない ○残飯やジュースの飲み残しはクマのえさとなるため、きちんと処理する ○夕暮れや明け方はクマが活発に活動するため、山に入らない 【クマに遭遇したら】 ○後ずさりしながら、静かに立ち去る ○大声を上げたり、攻撃したりしない ○クマは逃げるものを追う習性があるため、背中を見せて走らない ○子グマを発見したら、近くには親	

有 料 広 告

グマがいる場合が多いため近寄らない 🗺農政課農産係（☎40・7102）	自動車税のグリーン化												
「自動車税のグリーン化」は、自動車環境対策の観点から、排出ガスおよび燃費性能の優れた環境負荷の小さい自動車の税率を軽減し、新車新規登録から一定年数を経過した環境負荷の大きい自動車は税率を重くする制度です。対象自動車や軽減率など、詳しくは問い合わせを。 🗺中南海域県民局県税部納税管理課（☎32・4341、🌐http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/013_01green.html）	離職者や育児・介護休業者への生活安定資金融資制度												
県では、離職者の再就職の円滑化と、勤労者の仕事と育児・介護の両立を支援するため、次の融資制度を設けています。 ○離職者生活安定資金 ○育児・介護休業者生活安定資金 要件や融資額など詳しくはお問い合わせください。 🗺東北労働金庫弘前支店（萱町、☎33・4441）													
人の動きPopulation <table><tr><td></td><td>前月比</td></tr><tr><td>・人口</td><td>180,917人（－1,240）</td></tr><tr><td>男</td><td>82,683人（－718）</td></tr><tr><td>女</td><td>98,234人（－522）</td></tr><tr><td>・世帯数</td><td>70,825世帯（－163）</td></tr><tr><td colspan="2">平成24年4月1日現在（推計）</td></tr></table>			前月比	・人口	180,917人（－1,240）	男	82,683人（－718）	女	98,234人（－522）	・世帯数	70,825世帯（－163）	平成24年4月1日現在（推計）	
	前月比												
・人口	180,917人（－1,240）												
男	82,683人（－718）												
女	98,234人（－522）												
・世帯数	70,825世帯（－163）												
平成24年4月1日現在（推計）													



まちへ飛び出す市役所職員



平成 24 年度弘前市出前講座

市では、より多くの皆さんの意見を市政に反映させるため、市職員による対話型広聴事業として「弘前市出前講座」を実施しています。講座メニューも、本年度から新たに「男女共同参画社会Ⅱ」「市政への満足度は？」弘前市市民評価アンケート」「はじめよう！ダンボールコンポスト」の3講座を追加し、73講座となっています。気軽にご利用ください。

※出前講座のパンフレットは広聴広報課（市役所2階、窓口258）のほか、岩木・相馬の各総合支所、各出張所などにも用意しています。また、市ホームページでもご覧になれます。

▽問い合わせ・申込先 広聴広報課広聴係（〒036-8551、上白銀町1の1、☎35・1194、ファクス35・0080）

分野	講座名	担当課名
市政	弘前市アクションプラン	企画課
	市政への満足度は？～弘前市市民評価アンケート～	企画課
	弘前市の財政	総務財政課
	情報公開制度のしくみ	総務財政課
	弘前市の個人情報保護のしくみ	総務財政課
	弘前市の地域情報化	情報政策課
	あなたと市政をつなぐ広聴広報活動	広聴広報課
	弘前市の行政改革	人事課
	弘前市の行政組織	人事課
	指定管理者制度	人事課
	税金のしくみⅠ	市民税課
	税金のしくみⅡ	資産税課
	市税の収入	収納課
	男女共同参画社会Ⅰ	市民との協働推進課
	男女共同参画社会Ⅱ	市民との協働推進課
産業	農業経営者応援講座	農政課
	農家の家族経営協定のはなし	農業委員会事務局
	中小企業のための融資制度	商工労政課
	中心市街地の活性化	商工労政課
観光	弘前感交劇場	観光物産課
	弘前市の四大まつり	観光物産課
	弘前市の特産品	観光物産課
	弘前公園のサクラ	公園緑地課
	弘前公園の古木名木	公園緑地課
	弘前市の保存樹木	公園緑地課
	弘前城植物園の楽しみ方	公園緑地課
都市 基盤	緑化推進について	公園緑地課
	私道整備の補助制度	土木課
	都市計画とまちづくり	都市計画課
	弘前市の景観計画	都市計画課
	みんなで考えよう！くらしの中の公共交通	都市計画課
	地震からわが家を守ろう	建築指導課
	水道とくらし	上水道施設課
安全・ 生活 環境	雪への取り組み	企画課
	悪質商法について	市民との協働推進課
	はじめよう！ボランティア	市民との協働推進課
	わかりやすい戸籍の届出	市民課

分野	講座名	担当課名
安全・ 生活 環境	くらしの中に新エネルギー	環境政策課
	分別ごみとリサイクル	環境政策課
	はじめよう！ダンボールコンポスト	環境政策課
	クイズで楽しくエコライフ！	環境政策課
	エコストア・エコオフィスになろう！	環境政策課
	地域防災対策	防災安全課
	弘前市国民保護計画	防災安全課
	高齢者等の交通安全	防災安全課
	くらしの中の雪対策	道路維持課
	防火の豆知識	消防本部
子育て	住宅防火対策	消防本部
	あなたも出来る応急手当	消防本部
	保育所のはなし	子育て支援課
	児童の福祉Ⅰ	子育て支援課
	児童の福祉Ⅱ	子育て支援課
	児童の福祉Ⅲ	子育て支援課
	母子等の福祉Ⅰ	子育て支援課
	母子等の福祉Ⅱ	子育て支援課
	Smile 弘前子育てマスタープラン	子育て支援課
	青少年健全育成	少年相談センター
教育	子育て講座	健康推進課
	弘前市の社会教育	生涯学習課
健康・ 福祉	公民館は学びの支援隊	中央公民館
	障がい者の福祉サービス	福祉総務課
	高齢者の福祉	福祉総務課
	成年後見制度で安心な老後を	福祉総務課
	介護保険制度のしくみ	介護保険課
	国民健康保険制度のしくみ	国保年金課（国保担当）
	後期高齢者医療制度のしくみ	国保年金課（高齢医療担当）
	国民年金制度のしくみ	国保年金課（国民年金担当）
	健康づくり講座	健康推進課
	健康な食生活講座	健康推進課
その他	予防接種について	健康推進課
	健康体操講座	保健体育課
	市議会のしくみ	議会事務局
選挙のしくみ	選挙のしくみ	選挙管理委員会事務局

市民税課からのお知らせです

住民税に関する 証明書の発行

6月8日～

平成24年度の住民税「所得・課税証明書」（23年中の所得分）を6月8日から発行します。申請の際には、申請者本人（窓口に来た人）であることを確認できるもの（運転免許証、健康保険証など）を持参してください。なお、代理人（同居の親族を除く）が申請する場合は、委任状または同意書も必要です。

▽交付窓口 市民税課（市役所2階、窓口208）／市民課（市役所1階、窓口150）／岩木・相馬総合支所民生課／市民課駅前分室・城東分室／各出張所

▽手数料 1通＝300円

▽問い合わせ先 市民税課諸税係（☎35・1117）

